

学びのステップ 2 見方・考え方を働く展開で、学びが深まる

4 主題的に取り組める毎日の学習

● 単元とびら ● 学びのめばえ ● めあて ● まとめ

知・技
思・判断
態度

新しい学習を始めるときに、既習事項や日常の問題から
学びをつなげていけるように、**単元とびら**を設定しました。

単元名から始めるのではなく、
実際の授業のように、問い合わせや
場面の説明を最初に示しています。

じゅんび① 125ページ

何円になるのかな？

おかしを2つ買います。
ラムネとキャラメルを買いたい。
ラムネとチョコレートだと何円になるのかな。

ラムネとキャラメルを買うとき
しき $\boxed{}$ = $\boxed{}$ 円
ラムネとチョコレートを買うとき
しき $\boxed{}$ + $\boxed{}$ = $\boxed{}$ 円
答えが100を超えるひっ算のしかたを考えていこう。

既習事項

△ 学びのめばえ
△ 単元のめあて

102

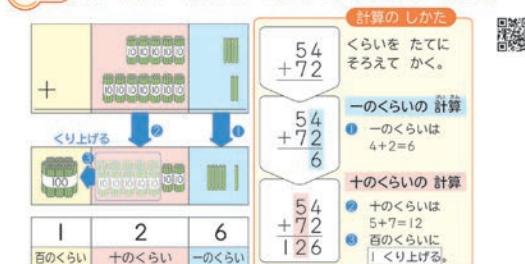
8 たし算とひき算のひつ算(2)

1 たし算

1 54+72のひつ算のしかたを考えましょう。

$$\begin{array}{r} 5 & 4 \\ + & 7 & 2 \\ \hline \end{array}$$

めあて 十のくらいにくり上がりがあるひつ算のしかたを考えよう。



2 86+23をひつ算でしてみましょう。

3 ① 54 + 82	② 83 + 76	③ 94 + 51	④ 30 + 98	⑤ 65 + 70
4 ① 13 + 95	② 34 + 72	③ 53 + 54	④ 72 + 30	⑤ 40 + 65

2年上 p.102~103

「みんなで学ぼう」には、
この単元で学ぶことの
めあてを示しています。

めあてを全ての時間に例示し、めあてにつながる
子どもたちの主体的な考え方や気づき（見通し、課題発見）を
学びのめばえ マークで強調しました。

問題
▼
学びのめばえ
▼
本時のめあて

四角形の角

1 四角形の4つの角の大きさの和を求めてみましょう。

めあて 三角形の3つの角の大きさの和を調べたときは……

それそれぞれの角の大きさをはっきりと、切り取って1つの点に集めたりして、調べましょう。

かいどさんの考え方
2本の対角線で4つの三角形に分けました。
三角形4つの角の大きさの和は
 $\boxed{} \times 4 = \boxed{}$ 。
そこから、点Eのまわりの一回転の角の大きさをひとと、四角形の4つの角の大きさの和になるから、
 $\boxed{} - \boxed{} = \boxed{}$ 。

石のよう、四角形の中に点をとて、4つの三角形に分けた図でも説明できますか。

まとめ 四角形の4つの角の大きさの和

四角形の4つの角の大きさの和は360°です。

2 下の図の①、②、③の角の大きさは、それぞれ何度ですか。

3 右の平行四辺形で、①の角の大きさは何度ですか。

もっと練習 ➡ 263ページ

5年 p.86~87

1 目もりの大きさに気をつけて、それぞれの人数をいいましょう。

4 下のぼうグラフは、前の1週間に、かいどさんが本をよんだ時間を表したものです。このグラフについて調べましょう。

3 右の表は、1組のすきなきゅう食調べの人数を表したものです。この表をもとに、下のぼうグラフを作りました。このグラフについて調べましょう。

カレーライス	ラーメン	ハンバーグ	やきそば	とんかつ	サラダ	わかめスープ
正正丁	正正	丁	丁	一	一	一

グラフを見て、気がついたことをいいましょう。

グラフを見て、気がついたことをいいましょう。

グラフを見て、気がついたことをいいましょう。

3年上 p.78~79

まとめを記載している箇所は、
めあてとの対応も大切にしています。

時間の最後に
出てくる
学びのめばえは、
次時への学びの
つながりを
示しています。